

## 基本契約条件書

基本契約名	旭川管理事務所管内橋梁耐震補強設計に関する基本契約（その２）																				
基本契約対象業務 （個別契約）	設計業務① 道央自動車道 幌内橋耐震補強設計 設計業務② 道央自動車道 常磐山橋耐震補強設計																				
配置技術者に求める 資格及び経験	<p>個別契約の締結後に配置する管理技術者及び照査技術者は、次に示す資格及び経験を有する者を配置するものとする。</p> <p>1. 資格</p> <p>① 技術士 総合技術監理部門 建設－鋼構造及びコンクリート</p> <p>② 技術士 建設部門 鋼構造及びコンクリート</p> <p>③ 上記２と同等の能力と経験を有する者※１</p> <p>④ 国土交通省登録技術者資格 橋梁 計画・調査・設計</p> <p>⑤ R C C M 鋼構造及びコンクリート</p> <p>⑥ 土木学会認定土木技術者【特別上級土木技術者、上級土木技術者コースA、１級土木技術者コースA（いずれも鋼・コンクリート）】</p> <p>⑦ 土木学会認定土木技術者【上級土木技術者コースB、１級土木技術者コースB（鋼・コンクリート）】</p> <p>※１ 上記③に示す、「同等の能力と経験を有する者」とは、外国資格を有する技術者（わが国及びW T O 政府調達協定締結国その他建設市場が開放的であると認められる国等の企業に所属する技術者に限る）にあって、あらかじめ技術士相当との旧建設大臣認定または国土交通大臣認定を受けている技術者をいう。</p> <p>※ 上記の資格について、現在の資格名称等（部門名称等を含む。以下同じ。）と過去の資格名称等が異なる場合は、当該資格の認定機関にて資格名称等の内容に相違がないことが確認できること。</p> <p>2. 業務経験</p> <p>平成２１年度以降に元請として完成及び受渡しが完了した業務において、次に示す同種業務の実績を有すること。</p> <p>業務実績情報システム（以下、「テクリス」という。）の業務実績データ（技術データ）で次のいずれかのデータ登録を行っている者。または、同等の契約実績のある者であること。</p> <table><tr><th>業務分野</th><th>業務段階 1</th><th>業務段階 2</th><th>業務段階 3</th></tr><tr><td>鋼構造・コンクリート</td><td>橋梁</td><td>基本（予備・概略）設計</td><td></td></tr><tr><td>鋼構造・コンクリート</td><td>橋梁</td><td>実施（詳細）設計</td><td></td></tr><tr><td>鋼構造・コンクリート</td><td>橋梁</td><td>施工計画</td><td></td></tr><tr><td>鋼構造・コンクリート</td><td>橋梁</td><td>維持管理</td><td></td></tr></table>	業務分野	業務段階 1	業務段階 2	業務段階 3	鋼構造・コンクリート	橋梁	基本（予備・概略）設計		鋼構造・コンクリート	橋梁	実施（詳細）設計		鋼構造・コンクリート	橋梁	施工計画		鋼構造・コンクリート	橋梁	維持管理	
業務分野	業務段階 1	業務段階 2	業務段階 3																		
鋼構造・コンクリート	橋梁	基本（予備・概略）設計																			
鋼構造・コンクリート	橋梁	実施（詳細）設計																			
鋼構造・コンクリート	橋梁	施工計画																			
鋼構造・コンクリート	橋梁	維持管理																			

	<p>3. 手持ち業務金額及び件数 個別契約の見積書提出日において手持ち業務金額及び件数が、①に該当しないこと。 ① 1 件 500 万円以上の管理技術者又は担当技術者として従事している手持ち業務について契約件数が 10 件以上 なお、手持ち業務に「低入札価格調査対象業務」がある場合の①の件数は 5 件以上とする。</p> <p>4. その他 管理技術者及び照査技術者は、基本契約対象の全ての業務（個別契約）で同一の技術者でなくとも良い。</p>
--	--

#### 設計業務①の概要

1. 調査等名	設計業務① 道央自動車道 幌内橋耐震補強設計
2. 業務場所	道央自動車道 自) 北海道深川市音江町 至) 北海道旭川市字近文
3. 橋梁諸元	<p>橋梁名：音江川橋（下線） 橋梁形式：3 径間連続 PC 合成桁 橋長：下り線 96.6m 支間長：下り線 31.20+1.40+30.50+1.40+31.20 下部工形式：箱式橋台、柱式橋脚（張出有） 支承型式：ゴム支承 基礎：直接基礎、場所打ち杭 適用基準：下部工 道路橋示方書（昭和 55 年） 上部工 道路橋示方書（昭和 55 年）</p> <p>橋梁名：幌内橋（上下線） 橋梁形式：5 径間連続非合成鋼鈑桁+鋼 2 径間連続トラス 橋長：上り線 309.1m 下り線 317.1m 支間長：上り線 5*38.80+53.35+59.40 下り線 5*38.80+53.35+67.40 下部工形式：逆 T 式橋台、箱式橋台、柱式橋脚（張出有）、柱（壁）式橋脚（張出無） 支承型式：鋼製支承 基礎：直接基礎、場所打ち杭、深礎杭 適用基準：下部工 道路橋示方書（昭和 55 年） 上部工 道路橋示方書（昭和 55 年）</p>

	<p>橋梁名：幌内沢橋（上下線）  橋梁形式：鋼 3 径間連続非合成鈑桁  橋長：下り線 128.0m  支間長：下り線 39.55+48.00+39.45  下部工形式：逆 T 式橋台、柱式橋脚（張出有）  支承型式：鋼製支承  基礎：直接基礎、深礎杭  適用基準：下部工 道路橋示方書（昭和 55 年）  上部工 道路橋示方書（昭和 55 年）</p>
4. 特記事項	<p>・本業務の対象範囲  音江川橋（下り線）：A1～A2  幌内橋（上下線）：A1～A2  幌内沢橋（下り線）：A1～A2  ・対象橋梁の耐震補強履歴  無し</p>
5. 想定している 業務内容	<p>橋梁名：音江川橋（下り線）、幌内橋（上下線）、幌内沢橋（下り線）  現地踏査 1 式  橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 6 連  橋梁耐震補強設計 耐震補強対策検討 3 橋  橋梁耐震補強設計 比較検討動的解析 6 連  橋梁耐震補強設計 耐震補強動的解析 6 連  橋梁耐震補強設計 施工計画 3 橋  橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計 16 基  床版取替設計 橋梁上部工設計 1 連  既設鋼桁照査 既設鋼桁照査（L R） 1 連  維持修繕設計 橋梁検査路 3 橋  維持修繕設計 落橋防止構造物 8 箇所  維持修繕設計 支承 18 箇所  仮設構造物設計 支点仮受構造 18 箇所  附帯工設計 渡り線設計 0.4km  附帯工設計 詳細図作成等 2 枚  道路施設設備設計 0.62km  設計打合せ 1 式  ※本業務は、対象橋梁の現況の耐震性の確認を行い、施工性、経済性等の観点から当該橋梁の耐震補強方法の選定を行うものである。耐震補強対策検討の結果に基づき、橋脚の補強が必要と判断された場合、橋脚補強設計等を別途追加する場合がある。また、幌内橋（上り線：5 径間部）の床版取替に伴う既設橋梁の照査、基本設計、対面通行規制に係る渡り線の設計を行うものである。</p>
6. 想定する 業務完了希望期間	令和 9 年 8 月を希望
7. 参考業務規模	5. 想定している業務内容に基づく参考業務規模は【税込】147 百万円程度を想定している。
8. その他	記 5・6・7 の内容については、技術提案の内容及び基本契約締結後に行なう契約交渉の結果を反映するものとする。

設計業務②の概要

1. 調査等名	設計業務② 道央自動車道 常磐山橋耐震補強設計
2. 業務場所	道央自動車道 自) 北海道深川市音江町 至) 北海道旭川市字近文
3. 橋梁諸元	橋梁名：幌内一の沢橋（上下線） 橋梁形式：鋼 3 径間連続非合成鈑桁 橋長：108.0m 支間長：33.10+40.85+33.10 下部工形式：逆 T 式橋台、ラーメン式橋脚 支承型式：鋼製支承 基礎：直接基礎、深礎杭 適用基準：下部工 道路橋示方書（昭和 55 年） 上部工 道路橋示方書（昭和 55 年）  橋梁名：常磐山橋（上下線） 橋梁形式：下り線 RC8 径間連続中空床版 橋長：下り線 136.0m 支間長：下り線 16.60+6*17.00+16.60 下部工形式：逆 T 式橋台、柱（壁）式橋脚（張出無） 支承型式：ゴム支承 基礎：深礎杭 適用基準：下部工 道路橋示方書（昭和 55 年） 上部工 道路橋示方書（昭和 55 年）  橋梁名：幌内三の沢橋（上下線） 橋梁形式：下り線 鋼単純合成鈑桁+RC4 径間連続中空床版 橋長：下り線 89.7m 支間長：下り線 26.70+13.40+17.00+17.00+13.65 下部工形式：箱式橋台、柱式橋脚（張出有）、二（三）柱式橋脚 支承型式：鋼製支承、ゴム支承 基礎：直接基礎 適用基準：下部工 道路橋示方書（昭和 55 年） 上部工 道路橋示方書（昭和 55 年）
4. 特記事項	・ 本業務の対象範囲 幌内一の沢橋（上下線）：A1～A2 常磐山橋（下り線）：A1～A2 幌内三の沢橋（下り線）：A1～A2 ・ 対象橋梁の耐震補強履歴 無し
5. 想定している業務内容	橋梁名：幌内一の沢橋（上下線）、常磐山橋（下り線）、幌内三の沢橋（下り線） 現地踏査 1 式 橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 5 連 橋梁耐震補強設計 耐震補強対策検討 3 橋 橋梁耐震補強設計 比較検討動的解析 5 連 橋梁耐震補強設計 耐震補強動的解析 5 連

	<p>           橋梁耐震補強設計 施工計画 3 橋            橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計 13 基            維持修繕設計 橋梁検査路 3 橋            維持修繕設計 落橋防止構造物 8 箇所            設計打合せ 1 式            ※本業務は、対象橋梁の現況の耐震性の確認を行い、施工性、経済性等の観点から当該橋梁の耐震補強方法の選定を行うものである。耐震補強対策検討の結果に基づき、橋脚の補強が必要と判断された場合、橋脚補強設計等を別途追加する場合がある。         </p>
6. 想定する 業務完了希望期間	令和 1 1 年 9 月を希望
7. 参考業務規模	5. 想定している業務内容に基づく参考業務規模は【税込】92 百万円程度を想定している。
8. その他	記 5・6・7 の内容については、技術提案の内容及び基本契約締結後に行なう契約交渉の結果を反映するものとする。
9. 設計業務②の実施 判断	<p>本業務の個別契約については、設計業務①に関する成績評定の結果及び技術提案の履行状況を踏まえ、設計業務①の受注者と個別契約を実施すると判断した場合に、本業務に対する契約交渉を行う。</p> <p>契約交渉が成立となった場合は、契約交渉内容の審査を行ったうえで、見積書の提出を求め、見積合わせを行い、契約を締結するものとする。</p>